

EAS LLP 主な取組み内容

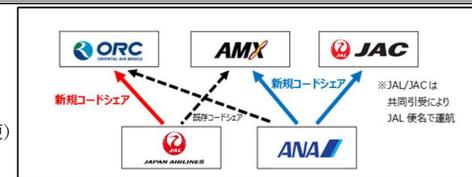
1. 全般 4年間の活動において大手航空会社のノウハウ、販売力、発信力も活かしつつ、地域航空会社間の協業の深化が図られ協業促進の基盤を構築。

2. 安全・技術分科会

取組み項目	概要
1.航空機材の統一/ORC への ATR 導入支援	ORC の ATR 導入に際し、JAC による技術協力を実施。AMX/JAC/ORC の 3 社全てに ATR が導入された。
2.運航規程類の類似化/運航乗務員の融通	JAC と AMX の航空機に関する運用規程の類似化および運航乗務員の訓練審査規程の見直しによる運航乗務員の移行訓練期間を短縮。一時的なパイロット不足時の支援体制を構築。
3.航空機予備部品の共用	関係法令の順守を前提に、補助を受けた ATR 予備部品の AMX/JAC/ORC 間での貸借、また故障した部品の修理契約において等価部品との交換を実現。
4.人材育成・交流	個社では困難な資格養成、技能向上のため、ORC 整備士の ATR 資格者養成、AMX 新入社員の整備士養成訓練、AMX 新規一等航空整備士の資格取得訓練を JAC が鹿児島で実施。
5.訓練施設の供用	JAC 保有のフルフライトシミュレーター、客室モックアップ、実機（ATR）にて各社訓練を実施。
6.安全技術情報の共有	運航品質向上のため、安全、運航および整備部門の技術情報を共有する会議体を設定。

3.事業促進分科会

取組み項目	概要
1.系列を超えたコードシェア	<p>既存提携の枠組みを超えて AMX/ORC/JAC が運航する一部路線にて ANA と JAL が座席を販売するコードシェア（共同運航）を 2022 年 10 月 30 日から開始*1。</p> <p>*1) JAC 運航/ANA 販売（14 路線 44 便）、AMX 運航/ANA 販売（2 路線 8 便）、ORC 運航/JAL 販売（5 路線 22 便）</p>
2.共同プロモーション	地域航空会社の就航地の世界遺産、食、文化/歴史などのテーマに沿った魅力を ANA/JAL 機内誌や各社 SNS 等の媒体を活用して発信。
3.利用促進キャンペーン	コードシェア開始前と開始後のタイミングで ANA/JAL のマイル会員を中心とした顧客に対するコードシェア便の利用促進キャンペーンを実施。
4.商品造成	既存の枠組み内にてダイナミックパッケージ商品（屋久島・天草）の造成・販売。また、地域航空会社の連携により九州離島を巡るアイランドホッピングツアー商品を造成。



4.総務・調達分科会

取組み項目	概要
1.共同調達、間接業務協業に関する検討	各社運営体制に大きな差異があり、また、既存の業務システムの集約には相応の費用と時間を要することが見込まれること、少人数かつマルチタスクで運営されている各種業務の集約による効果は限定的であることから継続課題とし、項目 2.において、引き続き協力協業機会を調整した。
2.総務部門による情報交換、資金・機材調達勉強会他	各社が抱える共通テーマを基軸に具体的な協業（3 社間または 2 社間）に繋げる情報交換、資金調達方法・新機材に係る勉強会を実施。また、公的な支援について各地域の補助制度とその活用状況を共有し、各社で有効的に活用可能な制度の有無を確認。